

プレスリリース 令和5年5月24日(水)

島根県 総務部 隠岐支庁県土整備局

担当者名 佐藤富成・古川拓也

TEL 08512-2-1573

Email okikukokanri@pref.shimane.lg.jp

隠岐空港における SDGsの取り組みと魅力化事業

■概要

隠岐空港に隣接する公園において、SDGsの取り組みとして機械除草に代えて動物(ポニー)による除草を試験的に行います。

なお、子どもが親しみやすい動物とすることで、飛行機に乗らなくても空港に来ること自体が楽しみとなるインフラ施設づくり(空港魅力化)を目指します。



上) 放牧予定区域

右) 放牧予定動物



■背景、経緯

空港の運営管理には冷暖房や灯火点灯などに、多くの化石燃料や電力を消費しています。SDGsの取り組みとして、隣接公園約 83,000 m²を機械による除草をしているところを、一部区域(約 10,000 m²)はフェンスに囲まれた区域であることから、動物除草に切り替えて効果を検証することとしたものです。

併せて、当該区域は飛行機の離発着を見渡せる場所で見学者も多いことから、子どもに恐怖感を与えることが少ない「ポニー」を選択することで、飛行機に乗らなくても空港に来ること自体が楽しみとなるような魅力あるインフラ施設づくりを目指します。

■新たな取組「ポニーによる除草」について

島内でポニーを飼育する 藤野 博 氏に協力を依頼したところ、ポニーの貸し出し放牧に無償での協力を申し出があり、協議した結果、1回あたり1週間程度の放牧を年間最大8回程度実施することで、同氏と覚え書きの作成するに至りました。

■詳細

①実施期間・・・令和5年6月6日から11月30日までの間において42～56日間

※初回放牧及び覚え書き作成式は6/6(火)11:00からです。

なお、放牧初日には小学生の見学を招待しています。

②実施場所・・・隠岐の島町岬町岬1889-12 隠岐空港臨空公園B地区(愛称:ふれあい公園)